

ニンジャボット・コペン

スライサーソフト インストールマニュアル

Version 1

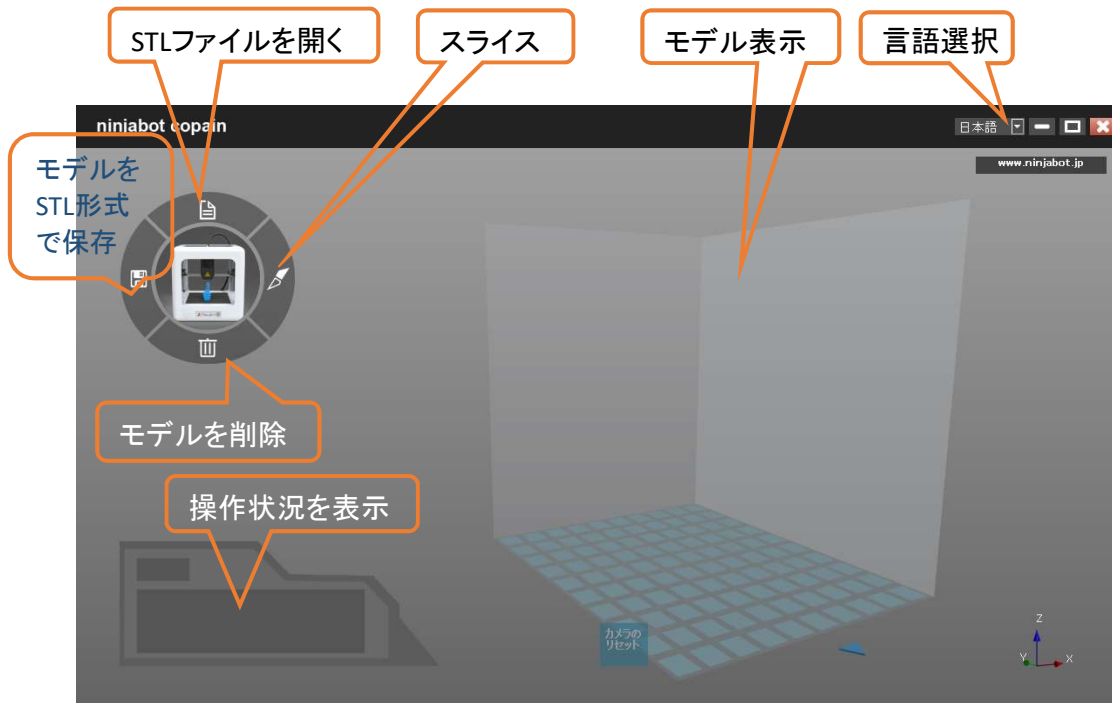


## 1 ソフトウェアのインストール

- 1.1 SDカードに同梱されている『setup\_ninjabot copain.exe』をダブルクリック
- 1.2 言語は『English』を選択。(インストール後に日本語に変更可能)
- 1.3 パソコンのシステムを選択(32bit若しくは64bit)  
(WindowsOS専用です。MACOSには対応していません)
- 1.4 フォルダを作成する場所を選択。(何もなければそのまま「Next」をクリック)
- 1.5 デスクトップにショートカットを作るか選択(必要な場合はチェックを入れる)
- 1.6 インストールの準備が出来たので、『install』をクリック
- 1.7 セットアップ完了後『Finish』をクリック

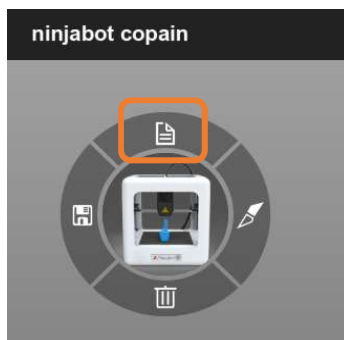
## 2 モデルをスライス

- 2.1 スライサーソフトのアイコンをダブルクリックしてソフトを立ち上げる  
下のような画面が開く。



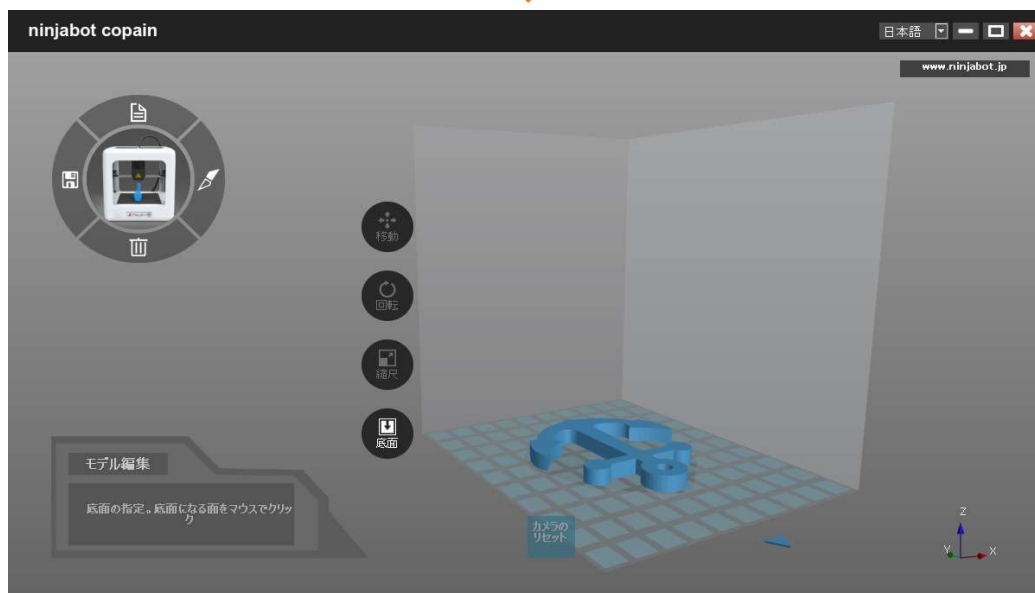
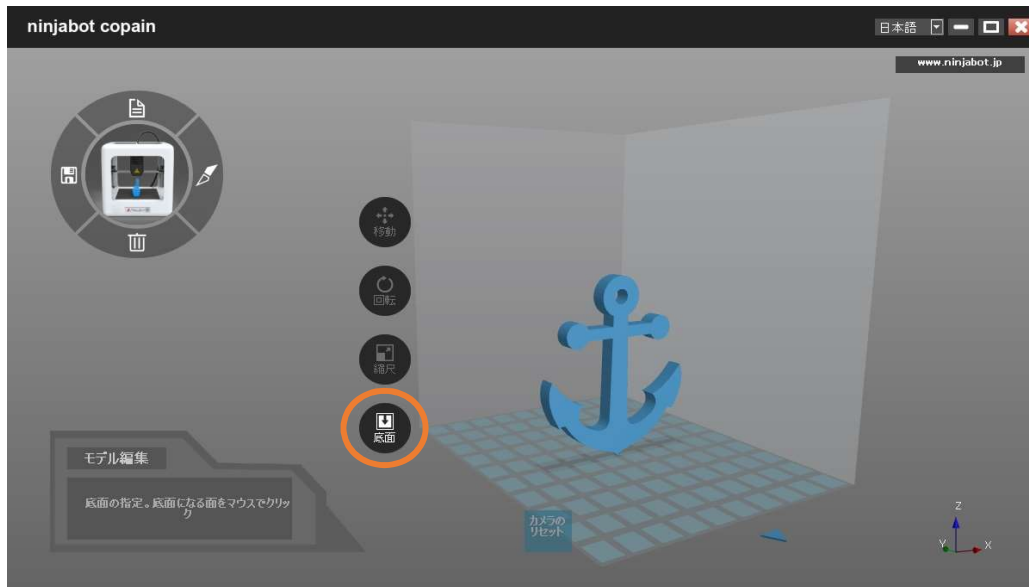
- 2.2 モデルを読み込む

『STLファイルを開く』のアイコンをクリック。STLファイルを選択し『開く』をクリック

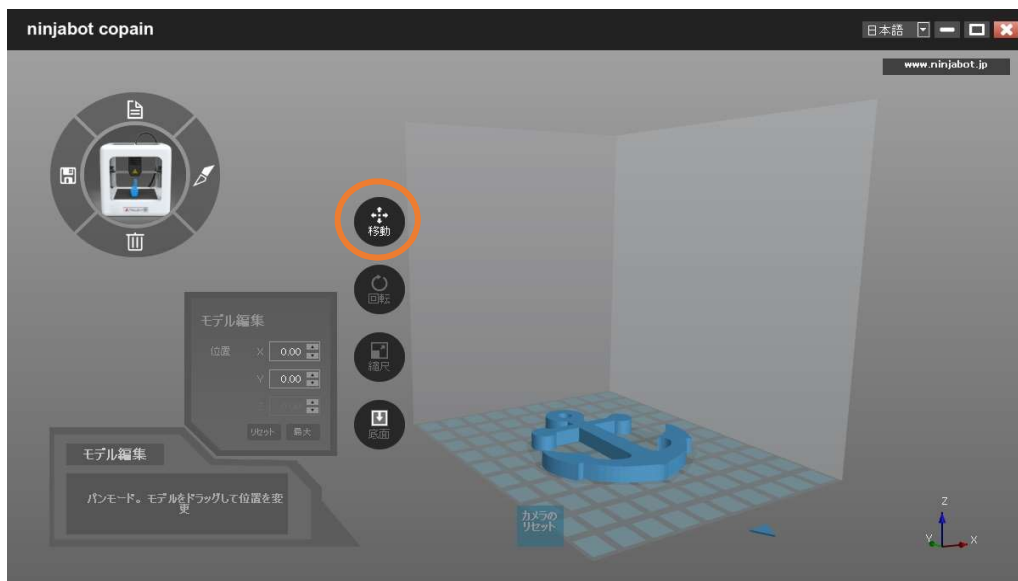


2.3 モデルを調整する。  
スライス前に編集可能な機能は4種類

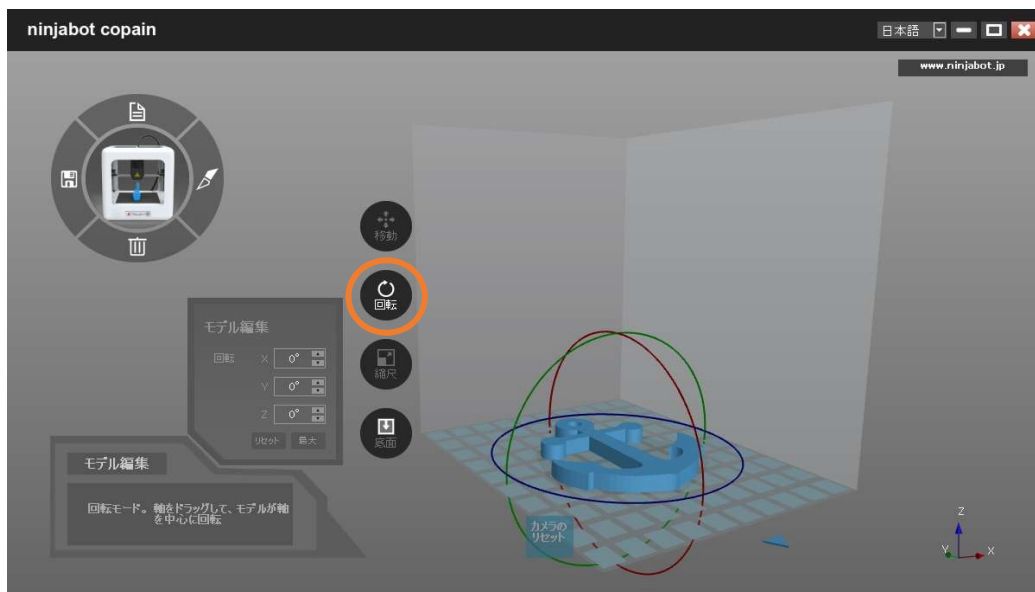
- ・「底面」のアイコンをクリックし、モデルの底面となる面をクリックするとその面が底面になる。



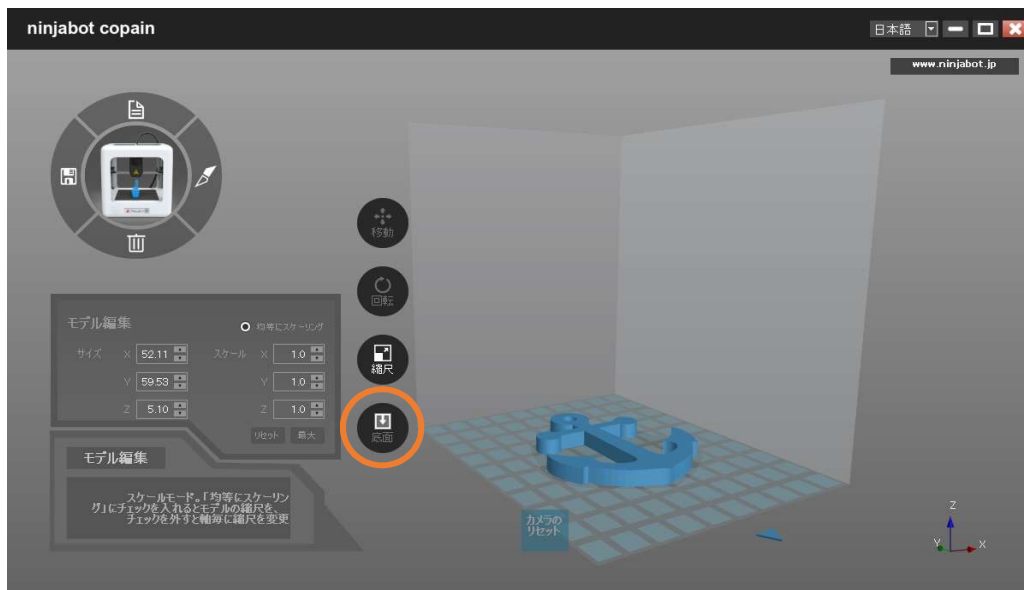
- ・「移動」のアイコンをクリックし、モデルの位置を変える  
モデルをドラッグするか、数値を変更する。



- ・「回転」のアイコンをクリックし、X、Y、Zの軸に沿って回転



・「縮尺」のアイコンをクリックし、モデルの尺度を変える



「均等にスケーリング」にチェックが入っている時は各軸に対して同じ尺度が適応。  
チェックを外すと、X、Y、Zの各軸各々に尺度を変更可能。  
また、サイズを指定して尺度を変更することも可能。

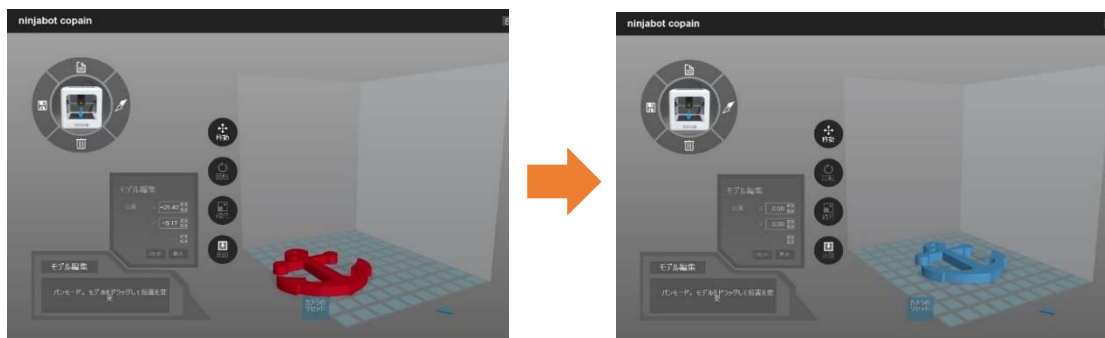


リセットをクリックすると、モデルは元の状態に戻る

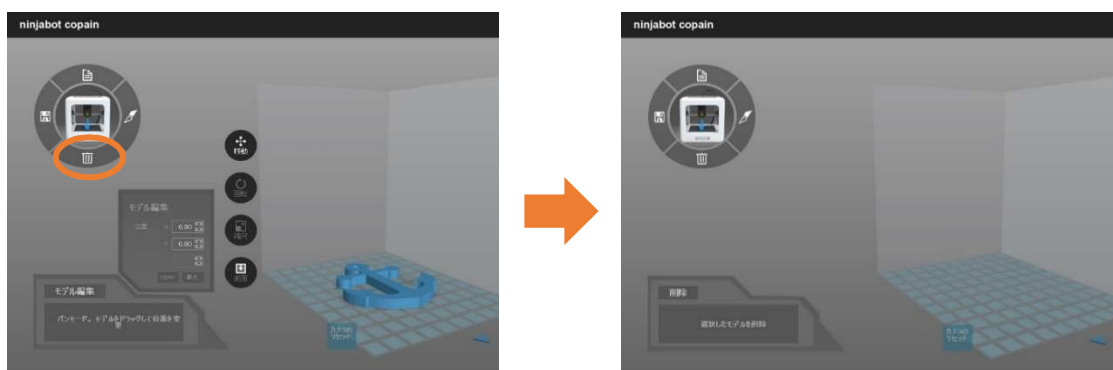


「最大」をクリックすると、造形可能な最大サイズに  
尺度を変更

注意: モデルが赤色で表示されている時は、プリントエリアからはみ出しています。  
上記の方法を用いて、青色になるまで調整が必要です。



・モデルを削除する場合は削除のアイコンをクリック  
(モデルがグレーの場合はモデルを選択し、青色に変われば削除可能)



ワークエリアそのものを動かすには

回転	マウスの右ボタンを押したまま動かす
移動	マウスの左ボタンを押したまま動かす
拡大縮小	マウスのホイールを回転させる



## 2.4 スライス機能

スライスのアイコンをクリックすると、2種類の選択が表示される

「ワンキースライス」は初心者向け。

「カスタムスライス」は上級者向け。

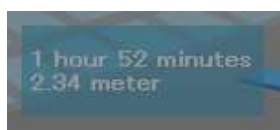


・「ワンキースライス」をクリック

速い、標準、最適化の3種類からモードを選択。



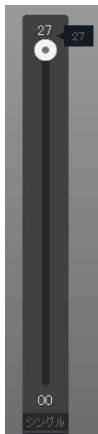
100%の表示で、スライス完了



計算上のプリント時間と、必要なフィラメントの長さを表示



スライスを停止し、ひとつ前の画面に戻る



このバーをスライドすると、各レイヤーの構造を確認可能



g-codeファイルをパソコンに保存



g-codeファイルをSDカードに保存

**注意: Copianではg-codeファイルの名前は半角英数字のみ認識可能です。**

- ・「カスタムスライス」をクリックすると、パラメータ調整可能画面が開く  
好みや、造形モデルに応じたパラメータに変更可能

